

達成度：H28.3.31の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

こども課の目標（平成27年度）自己評価書

こども課長 大塚 正徳

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 円滑な教育委員会議の運営（庶務班）</p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）の施行に伴い、新体制の酒々井町教育委員会会議が円滑に運営できるように努めます。</p>	4	<p>新たな教育委員会体制のもと、円滑な教育委員会会議を実施したほか、町長と教育委員会による総合教育会議を開催しました。また、委員協議会として勉強会・フォーラムなどへの参加や小学校の授業参観を行うなど、会議活動にとどまらず、町内外の教育現場に出向きました。</p>
<p>2 学校施設設備の整備（庶務班）</p> <p>学校の教育用機器の更新及び老朽化による施設の整備や修繕が必要なことから、順次、整備や修繕を行い良好な教育環境の提供に努めます。</p>	4	<p>小学校職員室の床改修や酒々井小学校法面擁壁工事などを実施したほか、各種の施設修繕を行いました。また、小学校職員用の椅子・机の購入など計画的に備品の購入を行いました。</p>
<p>3 子ども子育て支援制度（子育て支援班）</p> <p>子ども・子育て支援新制度の実施により、保育の必要性の区分認定及び利用調整、保育園入園承諾事務や施設型給付費の支給等、円滑な事業の運営に努めます。</p>	4	<p>保護者からの申請に基づき、教育・保育認定を行い、公立、私立保育所の利用調整及び認定こども園や保育所への円滑な施設型給付を行いました。（法定代理受領）</p>
<p>4 子育て支援拠点施設の開設（子育て支援班）</p> <p>地域子育て支援拠点事業として施設を「あいあいルーム」及び「昭苑幼稚園」に開設し、子育て世代の交流の場を提供し、「あいあいデー」では、専門職が相談に応じるなど、子育て支援の充実を図ります。</p>	5	<p>子育て世代の交流の場として「あいあいルーム」には週3日保育士が常駐し各種イベントを実施しました。「しょうえんこどもこそだてルーム」は昭苑保育園に委託し、週4日実施しました。（あいあいルーム 延べ2,442人 しょうえんこどもこそだてルーム 延べ626人）</p>

<p>5 放課後子ども教室の開催（子育て支援班） 児童の健全育成を図るため、地域の方々の協力を得て、酒々井小学校と大室台小学校で週1回開催します。また、B-Net子どもセンターと協定書を結び、役割を分担して、効率的な事業運営に努めます。</p> <p>6 放課後児童クラブ（子育て支援班） 酒々井小学校と大室台小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブの運営を運営委員会に委託し、相互に連絡を取りながら円滑な運営に努めます。また、昭苑幼稚園の放課後児童クラブの運営に補助金を交付します。</p> <p>7 子ども医療費の助成（子育て支援班） 保健の向上及び経済的負担の軽減を図るため、出生から中学校卒業までを対象に通院・入院・調剤にかかる保険対象医療費を助成します。</p> <p>8 児童手当の支給（子育て支援班） 児童手当法に基づき、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちに資するため、児童手当を支給します。 また、国において、消費税率の引き上げの影響等を踏まえて実施される「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。</p> <p>9 一時保育の実施（保育園） 子ども・子育て支援新制度のもと、地域子育て支援拠点事業として保護者の就労形態の多様化及び緊急時の保育需要に対応するため、一時保育の利用回数を増やします。</p> <p>10 園庭開放、子育て相談（保育園） 年間計画に基づく園庭開放や子育て相談の充実を図ります。</p>	<p>5</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>4</p>	<p>酒々井小学校と大室台小学校で、週1回、地域の方やB-Net子どもセンターと協働して、放課後子ども教室を開催しました。</p> <p>酒々井小、大室台小学校内の放課後児童クラブでは、運営委員会と相互に連絡を取りながら運営を実施しました。 しかしながら、脆弱な運営母体の問題が今後の課題となります。昭苑幼稚園の放課後児童クラブには、運営費を補助しました。</p> <p>出生から中学校卒業までを対象に、保険対象医療費（入院・通院・調剤）の自己負担分を助成しました。</p> <p>児童手当法に基づき、児童手当を支給しました。 平成27年度子育て世帯臨時特例給付金については、保護者1,447人に対し、対象児童2,349人分（1人3,000円）を支給しました。</p> <p>一時保育の利用回数を増やしたことにより、保護者の就労形態の多様化及び緊急時の保育需要に対応することができました。</p> <p>天候によって利用者の差は見られましたが、利用者の声を聞き今後の計画に反映させて行きます。</p>
---	---	--

<p>11 職員の資質向上（保育園）</p> <p>保育園内部の勉強会を定期的を開催するとともに、外部の研修会にも参加して、保育士の資質の向上に努めます。</p>	5	<p>毎月、保育園内部の研修会を開催するとともに、外部の研修会にも積極的に参加しました。また、参加した保育士は園内研修で園全体へ研修内容の共通理解を図り、資質の向上に努めました。</p>
---	---	---